

専修大学LSDより

第3号 1999年6月

外国語はなぜ難しい？

「どうすれば英語ができるようになりますか？」私が英語教師になってから最も数多く出会った質問です。かく言う私も学生時代に同じ質問をネイティブの先生にぶつけたことがありました。どんな答えが返ってきたか？片目をつぶって

"Choose your parents!"

ユーモアのセンスもさることながら、私は今に至るまでこれ以上単純で明解な答え方を知りません。"Choose your parents!"というのはつまり、母語なら上手に使えるよ、ということですよ。でも、けして外国語の習得をあきらめなさいと言っているわけでも、母語と同じように外国語を覚えなさいと言っているわけでもないのです。母語と外国語との違いを認識しなければだめだということなのです。

普通の環境に生まれ育った子供なら、誰でもきわめて短時間のうちに、しかもきわめて不完全・不十分な言語を材料にして母語を習得してしまいます。これは人間の脳の中に文法を習得する力が備わっているからだと言明されています。つまり、人間は母語をインストールする装置をもったコンピュータのようなもので、誕生後2～3年でまわりの言語をもとにしてさまざまなスイッチを決定していく。これが母語の習得です。

それに対して外国語学習は、特定のOS(=母語)で動いているコンピュータに別のOSを導入するようなもの。OSが違うということは、道具だても

世界の認識のしかたもまったく違うということです。これは、最初のOSをインストールしたときのように遺伝子にセットされているわけではないので、無意識に行うわけにはいきません。やみくもにたくさんの情報をインプットしたからと言って既に決定済のスイッチが自然に切り替わることもない。つまり、外国語を習得する際には、母語との違いを認識しながら意識的に文法を構築し、それに慣れていくしかないのです。

語彙をたくさん暗記することやひたすら音を聞き続けることが外国語学習の唯一の道だと思いついてはいませんか。その前に、ことばが違うとはどういうことなのかよく考えてみてください。母語と違う「(広義での)文法」と「世界の切り取り方」を意識的に取り込んでこそ、その言語を使えるようになるのです。難しいけれど、間違いなく視野を広げてくれる作業です。

法学部・助教授 宮前 和代(英語)



インターネットで外国語学

インターネットを利用した外国語学習にはいろいろな方法があります。Eメールを利用し海外の人と会話したり、ホームページを利用し各国の情報をリアルタイムに取込み自分で訳してみたり、自分でホームページを作成し（もちろん母国語だけでなく）世界に発信することもできます。そんな中で、今回は無料で学べる外国語学習講座、

外国語学習に役立つホームページを特集し紹介いたします。

LL 教室D にはヘッドフォン・マイクも備え付けられた Macintosh 20 台がありますので大いに利用し、あなたも海外に飛び出しましょう！



英語

DEIL/IEI Lingua Center

<http://deil.lang.uiuc.edu/index.html>

米国イリノイ大学の英語学習プログラムです。音声付きのヒアリング、グラマーをはじめ、リーディング、ライティングまで全ジャンルをさまざまなレベルで網羅しています。

A Word a Day

<http://www.wordsmith.org/awad/index.html>

1日1つ新しい単語を毎日覚えていきます。コンテキストがあるので意味を覚えやすくなっています。昨日やそれ以前の単語も学習できます。

Daily Yomiuri ON-LINE

<http://www.yomiuri.co.jp/index-e.htm>

Features 欄のWeb pages for English learners を開くと、Listening, Finding resources, Pronunciation, Dictionaries の4分野合わせて、28のサイトにリンクされます。さらに、それらから1,000を超える有益なサイトが見つかります。

ドイツ語

ドイツ語オンライン学習のページ

<http://www.ipc.hiroshima-u.ac.jp/katsuiwa/online.htm>

他大学の個人のサイトなので、利用には注意が必要。初級文法の語形変化などが、テキスト形式で練習できる。

中国語

パンダと学ぶ中国語

<http://www.bekkoame.or.jp/saigusa/>

作者（三枝裕美先生）が大学でコンピューターを使って行った中国語の授業教材を Web 上に移植したもの。非常に優れた内容を持っている。入門編、旅行会話編、漢詩編などが用意されている。

紅（ホン）の中国語講座

<http://www.netpot.co.jp/china/index.html>

全39課の中国語学習講座。子供が言葉を学ぶ過程を参考にカリキュラムを組んでいるとのこと。画像と音声で学習することができる。

中国語コミュニケーション能力検定試験

<http://career.benesse.co.jp/tecc/index.html>

最近注目されているスコア方式の検定試験。試験の案内などの他に、学習Q and A、会議室、新語・俗語の紹介、無料模擬試験などが用意されている。

フランス語

Français langue étrangère et langue seconde

<http://clicnet.swarthmore.edu/fle.html>

クリック・ネットの用意したこのサイトは、外国語としてのフランス語教育に関するほとんどすべての項目を網羅しています。学力に応じて三つの段階に分かれて案内がでているのが、とても親切です。

Racontez-moi une histoire

<http://clicnet.swarthmore.edu/histoire/racontez.html>

同じくクリック・ネットのフランス語作文練習ページです。試してみてください。

Bienvenue au C.I.E.L

<http://www.ciel.com/french/cielf0.htm>

春期フランス語研修校であるC I E Lのホームページです。フランス語の実力テストもついているので、開いてみたら楽しいでしょう。

インドネシア語

専修大学インドネシア語クラスホームページ

<http://www.sainet.or.jp/npsasaki/newpage1.html>

昨年8月17日、インドネシア共和国の独立記念日に開設。第二外国語としてのインドネシア語クラスでは全国で唯一のホームページ。受講生のインドネシア語作文集、旅行記、自己紹介コンクール、単語テスト。掲示板では最新のインドネシア情報を連日掲載。

“ Sanggar Bahasa Indonesia ”

<http://member.nifty.ne.jp/sanggar/newpage1.htm>

教科書『インドネシア語の基礎』の著者である、東京外国語大学インドネシア語研究室の佐々木重次氏のホームページ。インドネシア語の単語、文法に関する「SBI 自選集」は中級以上は必読。14種の「テストいろいろ」で単語力をチェックできる。リンク集も完備。

ノース・イリノイ大学東南アジア研究センター

<http://www.seasite.niu.edu/Indonesian/INDONESIA>

「インターネットでインドネシア語学習」の先駆的ホームページ。視聴覚教材としても優れ、自発学習教材として勤める。他に、タイ語、タガログ語、ヴェトナム語、ミャンマー語、ラオス語がある。

スペイン語

Tecla: Texts for Learners and Teachers of Spanish

<http://www.bbk.ac.uk/Departments/SpanishTecla/>

Department of Spanish, Birkbeck College が作成するホームページで、スペイン語のさまざまな文章が載せられ、簡単な問題がついています。色々な文章を読んで、スペイン語力を向上させたいという人には最適と言えます。

Centro Virtual Cervantes / Aula virtual de español

http://cvc.cervantes.es/aula/cursos/ingles/presentacion_ingles/

スペイン語をインターネットを通じて学ぶためのページです。このページにアクセスして、ここから自分に合った勉強法を探し出し、アクセスしてみてください。また、<http://cvc.cervantes.es/>ではスペイン語に関するさまざまなページにアクセスすることが可能です。スペイン語の語彙を増やすのに役立つページもあります。

La Página del Idioms ESPAÑOL

<http://www.el-castellano.com/>

スペイン語に関するさまざまな情報を掲載しています。ここから自分の興味のある項目を見つけ、そこから色々な勉強の可能性が広がります。

ここで紹介したプログラムはほんの一部にしか過ぎません。自分で気に入ったサイトを探すには、“Language” “Education” “ESL” “EFL”などをキーワードとして探してみましょう。どんなに良いプログラムを見つけても本人のやる気と根気がなければ実を結びません。Let's study!

LLインフォメーション

LL コンピュータ講習会

毎年恒例のコンピュータ講習会の第2回目は、6月12日(土)9時30分から16時10分で行われます。

昨年のアンケートで週1回3時間×4回はきついの声があったので、今年は1日で講習を終えるプログラムにしました。

全くの初心者の人でも、立ち上げ方法から学びますので、安心して申し込みをして下さい。(ただし、人数に制限がありますので先着順とし、定員に達した時点で受付終了となります。)

今年度はこの第2回で終了となります。

D教室を利用するためにはこの講習会を受講しなければなりませんので注意してください。



語学学習相談

4月から開設した語学学習相談に、すでに8名近くの人々が各言語(ドイツ語・フランス語・英語等)の担当教員に相談し、学習を始めています。相談の内容は、例えば「検定を受験したいが効果的な勉強方法は?」「読解力をつけるにはどのような教材を使用したらいいの?」「アメリカの語学学校が大学へ進みたいのだけど?」などなど多岐にわたっています。悩んで立ち止まっているあなたも少しでも早くスタートしませんか?

テープライブラリー人気教材

テープライブラリーの利用で人気の教材を順次紹介します。

ビデオ教材

- ・ Viaje al Español(スペイン語)
- ・ キャプション付き映画(英語)
The Fugitive
Ghost
The Never Ending Story
- ・ スヌーピーのなやみ相談(英語・日本語放送)
- ・ 北京上海(中国語)

テープライブラリーのビデオ視聴ブース2台にクロズド・キャプション・デコーダーが4月より設置されました。それに伴いキャプション付き映画ビデオを視聴する人が増えています。キャプション付きビデオ視聴ブースの他にD教室にもビデオ視聴ブースがありますので、気楽に声をおかけください

LL だよりもはや3号発刊となりました。次回は少し時期が空いて、10月発刊予定です。今までに劣らず豊富な内容を現在検討中です。どうぞお楽しみに。

専修大学LLだより 第3号

発行日 1999年6月1日
(平成11年)

編集発行 専修大学LL研究室
室長 根間 弘海